

保健医療計画 進捗状況評価 (5疾病 5事業在宅)

事業実績

資料 3

東京都保健医療計画 (平成30年3月改定) の内容		事業名	事業概要	これまでの取組状況	平成30年度計画 (予算規模等)	国庫負担	所管
課題	取組			平成30年度実績			
< 課題 1 > 糖尿病・メタボリックシンドロームに関する普及啓発	(取組 1) 糖尿病・メタボリックシンドロームに関するより効果的な普及啓発の実施	糖尿病予防対策事業	糖尿病やメタボリックシンドロームにならないための、負担感のない生活習慣改善の工夫、定期的な健康受診や必要に応じ早期に医療機関を受診し、治療を継続することの重要性について、都民の理解を一層深めていくため、普及啓発を実施する。	<p>企業や医療保険者等が糖尿病の重症化予防に向けて抱えている課題や求めている支援策等について意見交換するため、「糖尿病重症化予防シンポジウム」を11月に開催した。</p> <p>働き盛り世代の男性に、家庭内においても糖尿病予防について考えるきっかけを提供できるよう、主婦層など女性が多く閲覧する食材宅配事業のインターネット上でウェブサイト「糖尿病予防啓発動画」や「野菜たっぷり！簡単レシピ」等の広告を掲出し、糖尿病予防の意識向上を図った。</p> <p>世界糖尿病デー（11月14日）に合わせ、都庁舎や東京ゲートブリッジ等の都民の注目を集めやすい都立施設（5か所）をブルーにライトアップし、糖尿病予防の機運醸成を図った。</p>	糖尿病予防対策事業 3,012千円	-	福祉保健局保健政策部健康推進課
		糖尿病医療連携推進事業		<p>糖尿病医療連携圏域別検討会（12医療圏）において普及啓発を実施した。 （糖尿病に関する正しい知識、治療継続の重要性等について、都民向け講演会等を開催）</p>	糖尿病医療連携推進事業 30,875千円		福祉保健局医療政策部医療政策課
< 課題 2 > 糖尿病の発症・重症化予防	(取組 2) 糖尿病の発症・重症化予防に向けた取組の推進	健康づくり事業推進指導者育成研修	地域や職域において健康づくりの取組を担う人材に対し、健康づくり施策や健康づくり事業の実践に必要な知識及び技術を付与することにより、指導的役割を担う人材の育成を図る。	年間25講座を実施し、糖尿病に関するテーマは1講座実施。116名の参加が得られた。	健康づくり事業推進指導者育成研修 12,722千円	-	福祉保健局保健政策部健康推進課
		糖尿病性腎症重症化予防事業 糖尿病医療連携推進事業	都、東京都医師会及び東京都糖尿病対策推進会議が策定した「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に沿って、区市町村国民健康保険と地区医師会・かかりつけ医等との連携強化を図るとともに、糖尿病対策に係る会議等において情報提供や共有を行い、区市町村国民健康保険による効果的な取組を推進する。	<p>糖尿病医療連携圏域別検討会において、区市町村国民健康保険の取組の現状や課題を共有し、区市町村国民健康保険と地区医師会等との連携を推進した。</p>	糖尿病医療連携推進事業 30,875千円		福祉保健局保健政策部国民健康保険課 福祉保健局医療政策部医療政策課
< 課題 3 > 予防から治療までの医療連携	(取組 3) 予防から治療までの医療連携の強化	糖尿病医療連携推進事業	<p>予防から初期・安定期治療、専門治療、急性増悪時治療、慢性合併症治療等の各医療機能を切れ目なく提供できる体制を確立するため、「かかりつけ医」、「専門医」及び「かかりつけ眼科医・歯科医等」の相互連携による「糖尿病地域連携の登録医療機関」の取組を推進する。</p>	<p>東京都糖尿病医療連携協議会（1回）</p> <p>糖尿病医療連携圏域別検討会（12医療圏）において、地域の実情に合った糖尿病医療連携体制を推進するための取組について検討・実施した。</p> <p>「糖尿病地域連携の登録医療機関」の登録・運用 ・登録医療機関数3,626施設 （平成31年4月1日現在）</p>	糖尿病医療連携推進事業 30,875千円		福祉保健局医療政策部医療政策課
< 課題 4 > 地域連携に係る実効性のある取組	(取組 4) 糖尿病地域連携体制の強化	糖尿病医療連携推進事業	<p>都が作成した医療連携ツールの積極的な活用を促すなど、医療機関相互で、診療情報や方針の共有化など実効性のある地域連携を推進する。</p> <p>都における糖尿病医療連携体制や、職種相互の役割への理解を促進するため、各圏域別検討会において、糖尿病に関わる多様な職種を対象とした研修会や連絡会を開催する。</p>	<p>糖尿病医療連携に資する連携ツールを都ホームページに掲載し、普及啓発の実施 ・医療機関リスト（「ひまわり」の活用） ・（標準的な）診療ガイドライン ・医療連携の紹介・逆紹介のポイント ・診療情報提供書の標準様式</p> <p>診療情報提供書の標準様式について、眼科医、腎臓専門医、歯科医との連携にも活用できるよう改定を行った。 （診療情報提供書改定ワーキンググループ1回）</p> <p>糖尿病医療連携圏域別検討会（12医療圏）において、糖尿病に関わる多様な職種を対象とした研修会等を実施した。</p>	糖尿病医療連携推進事業 30,875千円		福祉保健局医療政策部医療政策課